

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 プレイ

公表日 2025年3月28日

利用児童数 17名 17名

回収数 17名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1			活動によっては狭いかな？と感じることがあります。活動によっては1階を使っているので、大丈夫かと思えます。	活動や時間帯で使用する部屋を決めています。運動の活動では、1階の広いスペースを使う事で活動に合わせたスペースが確保できています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17				適切だと思います。	基準配置より多い配置で関わっています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17				活動によって部屋を使い分けているように	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1				小学1年生の事業所なので、荷物の整理整頓等、子どもと一緒に出来るようにしていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17				子どもの特性をよく理解してくれたうえで対応してくれていると思います、	専門性のある支援を行うために、研修等で学び、上司によるGSVから日頃の関わりを振り返りより良い支援へとつなげています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17				個別支援計画を作る前に面談があり、話しを聞いてくれました。	保護者との面談・アセスメントをもとに個別支援計画を作成し、保護社に説明・同意をもらっています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17				色々な活動をしているようです。	子どもや保護者からの活動の要望を聞き、クラス職員間で検討しながら取り入れています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	5	1	6	見た事や聞いた事がないのでわかりません。	特に交流する機会を設けてはいたませんが、公園等で交流することがありました。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17				契約の時に説明してもらいました。	契約時に、書面を見ながらの保護者への説明を行っています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17				個別支援計画の同意の時に、説明がありました。	保護者と対面で支援内容の説明をし、同意をもらっています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17				グループカウンセリングの時に、コモンセンスペアレンティングの勉強の時間があります。	コモンセンスペアレンティングを家庭でも取り入れることが出来るように、グループカウンセリングやババ会の中で勉強の時間を設けています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17				お迎えの時に様子を話してくれます。何か変わった事があると電話で教えてくれます	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17				困った時に電話して、助けてもらいます	お迎え時や、事業所内相談・電話等で、家庭の様子や困り感を支援・制度につなげました。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				いつも話を聞いてもらっています。	
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17				兄弟が幼児クラスにいて、父母と先生の会の活動に参加しています。	継続して機会を設け、誘い掛けを行っています。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17				・夜中でも困った時に緊急ケータイに電話が出来る事で、安心して家庭で生活できます。 ・兄弟ケンカがひどい時や、暴力になりそうな時に緊急ケータイがあるので、かけています。	事業所内支援や、保護者からの困りごと・相談があった際には、上司に相談しながら必要な支援・制度につなげています。家庭で困った時には緊急ケータイで対応しています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					電話・メール・手紙等で連絡をとり合っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17					がくぷりを通して行事予定のお知らせや、出欠のアンケート等を送る連絡体制をとっています。年に1度の自己評価の結果をホームページにアップして公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17					個人情報に関わるものの管理には、十分気をつけています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17					各マニュアルを策定し、そのマニュアルにそった対応をしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17				クラスだよりに毎月避難訓練の日があります。	月に1度の避難訓練と年に1度の大避難訓練を実施しました。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17				安全にクラスを守ってくれていると思います。	子どもの安全には十分注意し、場面が変わるごとに人数確認をして報告するようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17				怪我をしたとき、小さい怪我でも電話をくれ、クリニックに行ってくれています。	怪我等した際は、すぐに保護者に連絡し謝罪し、受診をしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16	1				子どもが安心して通所できる場としての事業所となるように、子どもとの信頼関係をより構築していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16		1		・行くのを嫌がる日はありません。 ・楽しかった！と帰ってきます。 ・最近、家でゲームをしたがって、通所を渋ることがあります。	お母さんや子どもと話し、活動を工夫する、子どもとの関わりをより多くする等、対応しました。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17					子ども、保護者の皆様に満足してもらえるように、さらにより良い支援に努めます。